

(別紙1) 提案書を特定するための評価基準

評価項目		評価の着眼点	
		判断基準	
実施体制に関する事項		実施体制	業務責任者などに当該事業に関連する実績・経験があり、また、事業を円滑に遂行する組織力、区の要求に対応する能力、必要に応じて体制を見直す柔軟性が高い場合、優位に評価する。
同種・類似業務の実績		実績	他区市町村や民間から同種又は類似、且つ同規模の業務を受託した際の履行内容及び実績が豊富な場合は優位に評価する。
実施方針等		業務理解度	実施方針が本業務の目的に合致しかつ効果的であり、加えて業務理解度が高くスケジュールが的確と思われる場合は優位に評価する。
業務内容に関する提案	世田谷区ふるさと納税特設WEBサイト構築及び運用管理について	コンセプト設定の妥当性	WEBサイトの構築にあたって、区の施策目的を十分に認識したコンセプト設定になっている場合は優位に評価する。
		地域性の理解度	世田谷区の街の特性や魅力を十分に理解した提案内容になっている場合は優位に評価する。
		WEBサイトの操作性	サイト利用者にとって操作がしやすく、利便性の高いサイトを構築する能力があると思われる場合は優位に評価する。
		サイト利用者への訴求力	サイト利用者を惹きつけるデザインを追求し、訴求させるサイト構築能力が高いと思われる場合に優位に評価する。
		本業務を履行するに当たったの強み、PRなど	WEBサイトを構築するにあたって手法・計画が有効で効果的と思われる場合に優位に評価する。また、業務遂行に当たって他社より有利な点があることが認められる場合に優位に評価する。
見積書		金額、内容	見積り金額、内容が妥当である場合は優位に評価する。